

供

編綴	T, 13	保期	又	20	永	艦政本部
關係		機期	多布迄	充結迄	永	
		機種		終		

軍務局
九月三日
法務局
出



三浦大藏大臣
海軍大臣

海軍大臣 啟

第一潜水戦隊司令官

五本 4.10.30

四本 4.10.22 受接

三本 10

本艦 4.10.14 受接

海

官房

軍

4.10.11

法務局 4.10 受接

10.4 軍務

昭和四年九月二十九日夜、第一潜水戦隊第一回應用教練中、第五潜水艦「長鯨」が、海面上に於て長鯨ノ斜前ニ在リ、何故モ不明ナル事、長鯨ノ後尾ニ續航セムトシ、長鯨ノ艦尾舷側ニ撞キ、左ノ通横傷ヲ生ジ、(一)長鯨ノ水線附近ニ於テ舷側外板四対平方内外

海軍

ノ破口二個所ヲ生ズ

(二)伊號第五十四潜水艦

船材及船ヨリ後方約一米間ノ外板(浮

力タシク前部)ノ水線上約二呎ノ個所

ヨリ上部側方へ出曲ス

(三)西艦共入缶等ヲ要セズテ應急修理ヲ爲シ得ル

見込

(四)人員ニ損傷ナシ

終